

平成 30 年度（2018 年度）ひょうご障害者スポーツ指導者協議会  
理 事 会 議 事 録

記録：堤 一幸

日 時：平成 30 年（2018 年）4 月 28 日（土）10：05 ～ 12：20

場 所：兵庫県立障害者スポーツ交流館 アリーナ控室

出席者：原敏郎（副会長：司会）増田和茂（会長）、古岡芳弘（神戸市）、清水真澄（淡路）、  
三上喜子（東播磨）、吉田克則（丹波）、鎌田則子（会計補）、大藤恵子（中播磨）、  
宮中一男（西播磨代理）、徳岡文江（北播磨代理）、堀尾典之（交流館）、田中宏枝  
（但馬：オブザーバー）堤一幸（阪神）

## 議 事 録

- (1) 年間地域活動計画：別掲参照。
- (2) 地域情報部員（地域）について
  - ・ 阪神：東畑（伊丹市）神戸：古岡（神戸市）東播磨：未定
  - ・ 中播磨：田中（福崎）北播磨：未定 西播磨：嶋田 丹波：吉田理事が兼務できない場合は早急に地域情報部員を決め、その更新予算を計上する。
- (3) 平成 30 年度近畿ブロック協議会役員について（ひょうご協議会関係）
  - ・ 会長 宮城 新 副会長（留）増田和茂 理事 嶋田英明 理事 堀尾典之
  - ・ 監査 岡田正幹 評議員 桐村優一 古岡芳弘
  - ・ 部員 情報部員 野口幸弘（中央）清水真澄（近畿）研修部 金山千広（中央）
- (4) サポーター養成事業について  
平成 29 年度協議会総会時に増田会長により事業説明があり、4 地域で開催を予定していたが宝塚市障害者スポーツ協会より要望あり 5 市で実施。実施には各地域理事をリーダーに企画開催する。その事業には関係理事が協力する。参加者には参加証書・缶バッジを配布する。缶バッジデザインは原副会長が担当する。
- (5) 懸案事項
  - 1) HP のリニューアルと情報発信強化の検討  
平成 29 年度協議会総会において、堤会員（阪神地域）より情報一元化の提案（理由：指導者協議会 HP 地域情報コンテンツがないことなど）。現行の「ひょうごの障害者スポーツサイト」の地域情報にリンク仕様とする。
  - 2) 地域活動費の効果的運用  
各地域活動希望者の連絡と定期的参集、具体の行動計画を実行していくこと。  
各地域の会則、役員（代表、副代表、会計、情報など）リストを早急に提出する。
- (6) 次回理事会の日程  
平成 30 年（2018 年）6 月 16 日（土）10：00～12：00  
総合リハビリテーションセンター 障害者スポーツ交流館

## 年間地域活動計画

神戸地域（古岡理事）：ふうせんバレー、卓球バレーを中心とした体験会や他地域との交流試合を予定。また、県障害者スポーツ協会からの依頼案件についてのコーディネートを行う。

淡路地域（清水理事）：2月淡路三原高校でシッティングバレーの体験授業を兵庫県障害者スポーツ協会出前講座で実施。（NHK ニュース放送）6月、シッティングバレーボール西日本大会@南あわじ市で共催計画。他地域からの運営スタッフ募集。

丹波地域（吉田理事）：新規メンバー16名を加えた地域委員会総会実施。全国車いすマラソン大会の運営協力。地域活動のほか各行政独自の活動強化。スポーツクラブ 21 グランドゴルフ・卓球バレー・吹き矢大会開催予定。丹波市では初級指導者養成講習会受講経費を予算化。

東播磨地域（三上理事）：加古川市とのコラボイベントを盛んに行う。加古川市では初級指導者講習会参加者への受講費補助を予定。

西播磨地域（宮中代理）：6/9（土）に地域指導者総会を開催。ふれあいスポーツ交流館の行事に参画する。兵庫県がカヌー（シングル3艇、ツイン1艇）を整備し体験事業を展開計画。

中播磨地域：（大藤理事）：当理事会を受けて、総会・定例会を開催し、積極的な情報発信と活動の活性化を図る。スポーツクラブ 21 等における体験教室による普及と情報提供。サポート養成講座の企画開催予定。

北播磨地域：（徳岡代理）：障がい者スポーツデイ「はっぴい」運営協力（毎月第二日曜日）、10月加東市ふれあいパラリンピック運営協力、障がい者スポーツ体験教室実施、理事会報告会の実施。

阪神地域（堤理事）：理事交代。兵庫県障害者スポーツ応援協定締結企業等の関係強化による事業推進。阪神地域内情報の共有化を図り、指導者協議会員同士の連携強化を図る。